別記様式第 22 号（第 55 条第１項関係）　　（日本産業規格Ａ列４）
第１面　Ｄ・Ｅ・Ｆ

※　監査報告受理番号	

監　　査　　報　　告　　書

年　　月　　日

外国人技能実習機構　理事長　殿

提出者

外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律第 42 条第１項の規定により、下記のとおり監査報告書を提出します。

記

１許可番号		
２監理団体の名称	（ふりがな）	
３監理事業を行う事業所	（ふりがな） ①名称	
	②事業所枝番号	
４監査対象実習実施者	①実習実施者届出受理番号	
	（ふりがな） ②氏名又は名称	
	③住所	〒　　－ （電話　　―　　―　　）
	④技能実習生の数	合計　　人（第１号　　人、第２号　　人、第３号　　人）
	⑤技能実習責任者	
	⑥技能実習指導員	
	⑦従前の監査の実施の有無	有（直近の実施日　　月　　日）　・　無
５監査実施日		年　　月　　日
６監査実施者	①監理責任者	
	②補助者	

７実地に確認した場所	①事業所	住所：
	②実習実施場所	住所：
	③宿泊施設	住所：
８技能実習責任者及び技能実習指導員からの報告		実施　・　未実施
９技能実習生との面談	①人数	合計　　人（第１号　　人、第２号　　人、第３号　　人）
	②技能実習生の氏名等	認定番号：　　、氏名：
		認定番号：　　、氏名：
		認定番号：　　、氏名：
		認定番号：　　、氏名：
		認定番号：　　、氏名：
10 設備の確認及び帳簿書類の閲覧		実施　・　未実施
11 宿泊施設その他の生活環境の確認		実施　・　未実施
12 特記事項		
13 監査結果		
14 総合講評		
15 備考		

（注意）
1　※印欄には、記載をしないこと。
2　３欄の②については、事業所枝番号がある場合に記載すること。
3　６欄の②については、監理責任者の指揮の下に、監査の実務を担当する監理団体の役職員を記載すること。
4　９欄の②については、面談を行った技能実習生に係る技能実習計画の認定番号と氏名を記載すること。その記載事項の全てを欄内に記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。
5　12 欄には、技能実習生が従事する業務の性質上、外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律施行規則第 52 条第１号に規定する方法により監査を行うことができなかった場合に、その理由と他の適切な監査方法を記載すること。
6　14 欄については、今回の監査結果に対する監理団体としての評価を簡潔に記載すること。
7　15 欄には、報告に係る担当者の氏名、職名及び連絡先を記載すること。その他伝達事項があれば、併せて記載すること。